

尾張旭市学校給食運営委員会議事要旨

- 1 開催日時
平成22年12月22日（水）
開会 午後1時30分
閉会 午後3時00分
- 2 開催場所
尾張旭市給食センター 2階 食育指導室
- 3 出席委員
兒嶋直也、夏目雅子、臼井隆、黒田博、今枝芳樹、阿部誠、有路純子、
小川あゆみ、長田陽子、竹市美保、梶田重雄、藤田恵
- 4 欠席委員
水野守隆、田中洋子、金森俊輔
- 5 出席した事務局職員
教育長 玉置基、教育部長 寺尾高志、所長 鶴見建次 補佐 竹内元康
栄養士 小島節子、浅野絵梨、主査 富田えり子
- 6 議題
給食費の改定について
- 7 会議の要旨

委員長	<p>本日は、お忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。定刻となりましたので、ただいまから平成22年度第2回尾張旭市学校給食運営委員会を開催いたします。</p> <p>なお、水野、金森委員から欠席する旨の連絡をいただいておりますのでよろしくお願いします。</p> <p>本日は、過半数の委員の出席をいただいておりますので、本委員会 は成立しております。</p> <p>開会にあたりまして、教育長よりご挨拶をお願いいたします。</p>
教育長	(あいさつ)
事務局	それでは、議題に入る前に、事務局から1件報告事項があります のでお願いします。
事務局	<p>給食センターの完成に伴い、本委員会の設置が規定されております、 条例及び規則の制定がございましたのでご報告申し上げます。 内容といたしましては、従来の「尾張旭市学校給食共同調理場設置 条例及び施行規則」を廃止し、新たに「尾張旭市学校給食センター 設置条例及び施行規則」を制定したものでございます。</p> <p>これによりまして、給食センターの名称が「学校給食共同調理場」 から「学校給食センター」に変更されております。また、本委員会</p>

	<p>の名称も「学校給食共同調理場運営委員会」から「学校給食運営委員会」に変更されましたのでよろしくお願いいたします。</p> <p>その他の内容といたしましては、給食センターの食育施設の運用に関する規定を設けております。</p> <p>条例及び規則につきましては、平成22年9月1日から施行されておりますが、食育施設に関する条項につきましては、給食業務の安定を優先いたしまして、平成23年1月4日からの施行となっておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>以上です。</p>
委員長	<p>次第により進めさせていただきます。本日の議題は1件です。それでは、議題「給食費の改定について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議題の給食費の改定について、説明させていただきます。</p> <p>給食費の現状 (1) 給食費の状況から説明させていただきます。</p> <p>愛知県内のセンター方式による1日当たりの給食費の状況ですが、尾張旭市の小学校は、1日当たり210円、中学校240円です。愛知県の平均は、小学校226.88円、中学校257.29円という状況となっています。</p> <p>また、資料1にありますように、平成20年から平成22年にかけて県内では、32の市町村が給食費を改定しています。</p> <p>続きまして、(2) 学校給食摂取基準ですが、これは、学校給食における児童又は生徒一人1回当たりの摂取基準を示しています。資料2を見ていただきますと、縦列の区分欄は、エネルギー、たんぱく質など11種類の栄養素が示されており、横列の基準値につきましては、児童6～7歳は、小学校1・2年、児童8～9歳は、小学校3・4年、児童10～11歳は、小学校5・6年、生徒12～14歳は、中学校1～3年生が対象となっています。</p> <p>なお、この学校給食摂取基準は、全国的な平均値を示したものであり、適用にあたっては、学校や地域の実情等に十分配慮した弾力的な運用をすることとなっています。</p> <p>本市の状況につきましては、後ほど説明させていただきます。</p> <p>続きまして、(3) の給食の実施状況ですが、主食は、パン、米飯、麺類と牛乳ですが、パンは、週1.5回、米飯週3回、麺類週0.5回、牛乳週5回、副食週5回、果物は月1から2回、デザートは月1から2回、ふりかけ、アーモンド小魚は月3から4回となっています。</p> <p>後ほど説明しますが、近隣他市と比較しまして、果実、デザート類の回数が低い状況です。</p>

今までの説明は、給食費の現状でしたが、次は2の課題です。給食物資購入価格の高騰によりまして、現行給食費での資材調達の量的確保が難しくなっています。

まず、先ほど説明しました、パン等の主食ですが、資料3の学校給食用物資供給価格推移をご覧ください。

牛乳、パン、米飯と麺と単価の年度別の推移を示しています。

前回の給食費を改定した、平成11年度と平成22年度を比較しますと牛乳では、平成11年度が34.43円、平成22年度は43.34円となっており、約26%上昇し、約9円値上がりをしています。同様に平成11年度と平成22年度を比較しますと、パンは、約8.4%、麺は、約10.3%上昇していますが、米飯だけは、約1.2%減少しています。

次に、野菜などの副食ですが、資料4の年度別給食食材購入平均単価一覧表をご覧ください。

この表は、平成19年と平成22年度を比較していますが、平均で約13.8%上昇しています。

このように、比較した年度に違いはありますが、主食、副食とも値段が上昇しています。

こうした、食材費の上昇に伴い、現行給食費での量的確保が困難となっております。

次に、課題の(2)給食の味についてですが、このアンケートは、給食に関するアンケート結果でわかったことですが、和え物・サラダの味付けが不評でした。

(資料5)学校給食に関するアンケート結果をご覧ください。新給食センターになってからの状況を子どもに対してのアンケートではなく、学校に対して行ったものです。

1 新しい給食センターになって、給食の内容について良くなったと思うものに○、そうでないものに×をしてください。という問いに対して、良くなったは、量4校、焼き物5校、和え物5校、サラダ6校で、そうでないものは、和え物3校、サラダ4校という結果になっています。

概ね、新センターになってからの新メニューの焼き物については、良くなったとありますが、同じく新メニューの和え物については、良くなった5校と、そうでないもの3校と、意見が分かれています。

2 給食の内容で、特に充実して欲しいものは何ですか。という問いに対して、デザート回数を増やして欲しいは、全校から要望がありました。

サラダ、和え物の味付けを工夫して欲しいという意見がありまし

	<p>た。</p> <p>ここで、アンケート結果については、終わらせていただきます。</p> <p>次に（３）給食の量についてですが、給食の現状の（３）の給食の実施状況で少し説明しましたが、資材調達価格が高騰したことにより、果物、デザートなどの回数を減らすことなどで対応してきました。</p> <p>その結果、近隣の瀬戸市や春日井市と比較しても果物、デザートの回数が少ない状況となっています。</p> <p>次に、（４）学校給食摂取基準の確保についてですが、ほぼ充足しているが、やや足りない栄養素といたしましては、当市では、鉄、食物繊維、エネルギー、カルシウム、ビタミンＣです。</p> <p>この結果は、平成２１年度のもので、平成２２年９月から新メニューで和え物を実施していますので、食物繊維は改善されていると思います。</p> <p>次に、今までの課題についての対応策になりますが、味付け、献立の工夫につきましては、調理業務委託業者とのさらなる連携をして工夫をしていきたいと思えます。</p> <p>特に、新メニューの和え物については、特に子どもには味覚として好まれない傾向にあり、味付け、材料等の工夫が必要と考えています。</p> <p>次に、学校給食摂取基準の確保をするには、先ほどの当市でやや不足している栄養源となる食材の購入が必要となります。</p> <p>次に、食事内容の充実（量的、質的）ですが、愛知県職員の栄養士が大変ご苦労なさって給食の献立や、子どもたちが喜ぶ食事内容を考えてくれていますが、限界に近づいています。</p> <p>こうしたことから、一割程度の調達資材の増量が必要と考えております。</p> <p>以上の内容を実施していくために、１日当たり２０円の値上げをしていかないと実施できないと考えております。</p> <p>以上で説明を終わらせていただきます。</p>
委員長	ただ今、事務局から「給食費の改定について」説明がありましたが、この件につきまして、何かご質問等ございますか。
委員	食材の調達について、どのように仕入れているのでしょうか。
事務局	登録業者数社から見積りを取り、その中の安い業者から仕入れています。調達しにくいことはありません。主食のパン、ご飯については、愛知県学校給食会から統一価格で仕入れることができています。
委員長	外に質問等がありましたらお願いします。

委員	意見がなければ、このまま値上げを行うことになりますか。
事務局	<p>先の説明に付け加えさせていただきますと、現行の給食費で今後も続けていくには、給食センターとして、非常に苦しい台所事情を委員の皆様にお伝えさせていただきました。お手元に配布しました資料には、20円と書いてありますが、あくまでも事務局サイドでそう思っていることであり、4月から20円値上げするという訳でなく、この給食運営委員会にお計りしてご意見を聞いた中で、今後の方向性を出していきたいというのが、事務局の考え方ですので、勝手に決めていくではありませんので、ご理解をいただきたいと思います。</p> <p>平成11年4月1日に値上げをいたしましてから、11年8カ月その間物資の値上り等ありましたが、栄養士がいろいろ工夫してきましたが、非常にづらい部分があることを特に保護者の皆さんにご理解いただきたいと思います。</p> <p>過日終了しました、12月市議会定例会におきましても、新しい給食センターの質問がございましたが、食材につきまして、今の社会情勢の中、環境負荷低減が叫ばれている中、その中でも地産地消が言われており、食材の購入について、国内産を使うのですが、ひとつには愛知県産を使用していますが、値段が高いため思い切って使えないというのがあります。</p> <p>また、地産地消ということで、市内の農家さんの野菜をJAを通して購入していますが、8,000食の野菜を安定的に供給していただけないこともあります。</p>
委員長	今後の流れとして、今日が、運営委員会で、次は、何かの会議を行い最終決定はいつでしょうか。
事務局	最終決定につきましては、これからご意見をいただき、あとは学校給食理事会もございますので、そういうところでお計りし進めていきたいと思います。今日はこれから進めていくうえで方向が決まるといいと思います。
委員長	この先は、学校給食会、教育委員会に持っていくということで、ここで今日決めたから即決定ではなく、今日はひとつのステップを踏んでいくということで理解すればよいのですか。
事務局	今日は公募委員さん含め、各小学校の保護者の方、給食費をご負担いただく方ばかりなので、いろいろなご意見をいただきたいと思ます。
委員	20円は高いと思います。子供が3人いるので正直高いと思ます。野菜の値段が高いことは知っていますが、少々傷んでいるとか規格外の物でも、炒めたりして使用すればいいのではないでしょう

	<p>か。</p> <p>地産地消で尾張旭産、また愛知県産でなくても、国内産であれば安心なのでそれらを使って値段をおさえてほしい。</p>
委員	<p>現行の給食費でセンターが苦勞されて、今までと劣らないよう作っていくことが困難だと思いますが、例えば20円給食費が上がるとどんなふうに良くなりますか。</p>
委員	<p>その前に、給食を食べている側からですが、子供たちの意見を含めてふりかけなど、以前はよく付いていましたが、最近はめっきり減りました。それから、ハンバーグなど好きでよく食べますが、メニューから減りました。また、カレーなどおかわりができなくなったように思われます。ふりかけなど付けるともう少し食べやすくなると思います。新しく食器も変わり食べやすくなり、センターとして工夫されていると思います。が、中学生になり部活をしている生徒からは、もう少し量を増やしてほしいと聞いています。</p>
委員長	<p>資料にありますように、春日井市、瀬戸市の水準に戻るということでしょうか。</p>
事務局	<p>先ほどの20円上ったらどうなるか、という質問に対してですが、デザート回数を増やしてほしい、果物を付けてほしいというアンケートにあります。実際に、給食の献立をたて、給食主任者会を経て物資の購入を行うのですが、100万円ぐらいの予定でいくと足がでてしまうので、肉を減らす、野菜を減らしていくなどし、栄養価でいうとぎりぎりのところでやっています。毎月献立をたて入札を行っている訳ですが、質の良いものを使い、ごはんを食べていただきたいので、ふりかけを付けたいのですが、今はなかなか付けられないのが現状です。</p>
委員長	<p>資料にあります給食摂取基準が確保されていないということでしょうか。</p>
事務局	<p>愛知県へ学校給食栄養報告書を毎月提出しており、これにより、栄養摂取がとれているかを判断しています。小学校につきましては、食物繊維と鉄が若干不足しています。中学校は、鉄、食物繊維、エネルギー、カルシウム、ビタミンCがこれもわずかですが不足しているという状況です。</p>
委員長	<p>先ほどの質問に戻りますが、それらを基準に満たすには、20円ぐらいがいいという判断でしょうか。</p>
事務局	<p>はいそうです。一度9月の献立でお金が足りなくてカットしましたが、栄養価を満たすようにしたらどれぐらいお金が必要かシュミレーションした結果、給食を作るには1食当たり20円がぎりぎり</p>

	のラインでした。
委員長	基準値を満たすには、20円の値上げが必要ということで理解してよろしいですか。
委員	給食を学校で出すのは、県、国から決まっているから栄養基準を満たして出さなければならないのか、法律で決まっているからそれに従わざるを得ないのか。本来食事は、家庭で食べることが大原則であり、戦後の栄養不良から補うため始まったものであり、それらをきっちり基準値を守っていかなければならないものなのか。ある程度の差があっても、こういうものが不足しているから、家庭で補って下さいとは言えないものなのかどうか。また、食物の関係で値段の上る物があるが、上らない物もあるわけで、例えば有塩バターをつかうのをマーガリンに代替えできないか。肉類の代わりに大豆タンパクを応用したものができないものなのか。材料費が上ったからどうのこうのというのは、一筋縄ではいかないと思います。
委員長	それでは、今のご意見を三点にまとめますと、基準の意味、家庭で補うことはできないのか、食材について、工夫とか選ぶ努力はしているのかということですね。
事務局	<p>先程説明しましたが、全国的な平均値を示したものであり、適用にあたっては、学校または地域の実情に十分配慮した値であり、目標値としてこれにのびしろというわけではないが、文科省が基準を示しているので、市としてこれに従うようにしています。</p> <p>足りない栄養を家庭で補うということと、食材の件についてですが、給食センターでは、一日8,000食作っていて、時間に制限された中で作業を行っています。食材については、安いものを使うなど努力しています。代替え食品についてですが、バターが不足した時などマーガリンに替えたこともありました。あと、基準に関してですが、厚生労働省の国民健康栄養調査がありますが、学校給食は基準が高くなっているのは、カルシウムなど家庭では摂りにくいところが学校給食に上乗せされていて、家庭で取れないから、学校で補うように、国の方針でもあります。</p> <p>また、学校給食で、基準を満たない時は、家庭で補っていただくことを保護者の方に納得いただけますでしょうか。</p>
委員	現況は、精一杯やっているが、それでも不足しているのだから、お子さんのために努力し、栄養を補っていけないかという投げかけをした訳です。
委員長	今、食育という教育の分野があり、栄養の学習、朝ご飯をきちんと食べましょう、夕食のメニューの中で多くの食材を取り入れるなど子供を通して指導し、PTAなどでも学習しているのですが、ど

	うしても栄養が偏る傾向にあります。カルシウムなど、長い間不足している現状にあります。学校でやれないから家庭でというのではなく、学校も家庭の含めた上で、食育を生かすのは保護者の方なので、トータルとして子供たちに栄養を与えるということが、食育を理解していくということではないでしょうか。
委員	以前は、パンに塗るキャラメル型のバターがありました。最近はありませんね。
事務局	それもアンケート調査で付けてほしいと要望がありましたが、やはりそういうところから減らしている状況です。
委員長	平成11年から給食費が変わっていないということは、ここにおられるお母さん達が、以前食べてみえたものが今は無いというものもあるのですか。
事務局	はいそうです。
委員長	給食センターが、長い間値上げをせず努力されてきたことも理解していますし、昨今の経済状況から保護者の負担が増え大変だということもわかります。それらを理解した上で、学校給食は一緒にいる子供にとってとても楽しい時間であり、精神的に満たされるだけでなく、プリン、ゼリー、果物などデザートが少なくなるという淋しい状況という子供の声も聞きますが、今の給食費の現状では、無理なのか、という感想をもっていますが、ぜひ、子供たちも望んでいますので、値上げも仕方ないかなと思っています。
委員	私は、値上げも仕方ないかなと思っています。確かに学校給食は、栄養のバランスが摂れているということで、親として本当に安心しています。昼間バランス良く食べているので有難いと思っています。 先程、栄養摂取基準の話もありましたが、それは全部食べていることが基準なので、やはりおいしく全部食べないと結局は足りないということになりますよね。新しいセンターになり、サラダが食べられるようになったが、おいしいという話を聞かないので、例えば、値段が上がっておいしいドレッシングが付いて食べられるようになれば、そちらの方が、サラダを残すより高くなってもいいと思います。
委員長	今の話のように、最近添加物が付かなくなったが、センターとして努力しているが、明らかにもう一品あれば食べ残しが少なくなるのではないかと思います。
委員	子供が2人います。今中学の子供が、小学校に上がった時、温かい給食がでると、すごく感激して帰ってきて、毎日給食の話をしていました。中学生になってきて食べる量も多くなり、最近はどうな

	<p>のかという話をした時、先生たちが言われたように、バター、ふりかけが無かったり、おかずも小学校の時メニューは同じなのに違う物のように感じる時がある。と聞いています。ニュースなどで、野菜など物の値段が上がっていることは知っているので、同じ値段では仕方ないという話をしていたが、やはり子供はがっかりしていたので、値上がりするのは仕方ないというか、20円でできるのかと思いました。</p> <p>栄養をきちんと考え、作るのは大変なので、給食は有難いと思っています。子供が喜んで給食を食べてくれればそれで良いと思います。</p>
委員	<p>値上げに関して賛成か、反対かという賛成です。現状の話を聞いて値上げをせざるを得ないようですし、今のままで行くと、給食の質が下がるということになると、学校へ行く子供が給食を楽しみにしていることを考えたうえで、質が下がるというのは、子供に対して悪影響だと思いますし、栄養面からもある程度高い物を摂っていかないといけないと思います。経済的に苦しいご家庭があるとしても、学校給食で栄養補給するという役割も大きい部分があると思います。</p> <p>以前PTAで給食の試食をしたことがありますが、内容的にも210円はとても有難いし、感動しました。20円上乘せして、現状維持、若しくは内容をあげていただけるのは、感謝しても反対する理由はないと思います。ただ、私はそう思いましたが、値上げに対し厳しい方もおられるので、そこを理解していただくのが重要と思います。</p>
委員	<p>やはり値上げは仕方ないと思いますが、現在不景気な世の中を考えたら、20円という線が出た場合に、いきなり20円でなく10円、15円とか少しの値上げから始めていくのも方法ではないか。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p>
委員	<p>今日、資料を見て、このような現状であることを初めて知りました。確かに、中学生の子供は、学校から帰るとすぐおなかがすいたといいますので、量が少ないのか。と思いました。実際20円増えると、家庭の負担が大きいのですが、いた仕方ないと思いました。</p>
委員長	<p>一通りご意見をいただきましたが、何かありますでしょうか。</p>
委員	<p>20円値上がりするとおいしくなるのでしょうか。以前はおいしかったが、新しいセンターになっておいしくなくなったという意見を聞きます。</p>

委員	<p>食器、籠もきれいになりおいしそうにみえるが、期待に対して変わっていないのでそう思われるのではないか。給食費は実際にかかった食材の費用ですので、例えばお店で支払う680円と700円の差の20円は、給食の方が実質として大きいという計算ですので、給食費で20円上げた方が経済的ではないか。</p>
事務局	<p>20円でどんなふうに変わるのかということで、9月の献立でシュミレーションしたのですが、やはり行事食、果物、アーモンド小魚など9種類増えると、1カ月当たり400円ぐらい必要という試算を出したものがあります。</p>
委員	<p>ただ値上げをするというのではなく、現状は添加物が付けられない状態あり、20円の値上げで充実させていくことが解るように、学校から保護者に理解が得られるよう詳しく書かれたもので知らせしてほしいと思います。</p>
事務局	<p>それは、十分認識しており、行政が市民の皆様や保護者の皆様にどれだけ情報提供ができているのか反省するところであり、第1回目の運営委員会で、ランニングコストについてお尋ねがありました。給食センターが全部運営して、保護者の方から給食費を戴き、市民の皆さんからは施設の維持管理、グリーンハウスに調理委託、施設の燃料費等は、実は2億円のお金を頂戴し、保護者の方からは給食費を3億円戴き、約8,000人の子供達に提供している訳で、そういうことでも、市民の皆様に情報提供しなくてはいけないと思います。そうした中で、ご理解をいただき、お願いして納得していただきやっていく事は、十分承知していますので、情報不足だったことは反省し、また認識しておりますので、手抜きしないようにしたいと思っています。</p>
委員	<p>先程段階的に値上げという話がありましたが、定額で運営していくのは、非常に難しいところがあり、20円の値上げで食材、調理の方法によっては、例えばドレッシングを付けることにより、25円かかる場合もでてくると思いますが、一品付けることによりおいしくなり、全体のバランスが良くなれば、そういうこともあると思います。逆に、15円の値上げで済むこともあるでしょうが、ある幅の中で食材の調達、価格の上限の関係もあると思うので、なか</p>

	<p>なか難しいでしょうが、栄養のバランス等を考え柔軟な考え方が必要になるうかと思えます。</p> <p>最近思うのは、汁物が多くなり、固形物が少なくなっているのではないか。こういう物では中学生になると部活等しているので、夕方まで体が持たなくなっているように思えます。どんな形にしても、とても大事なことだと思っていますが、現状は難しいところまでできているように思えます。</p>
委員	<p>今のお話を聞いていて、少なくとも父兄の3割ぐらいの賛成者がでるよう、学校また広報等を通じお知らせすることが大事ではないでしょうか。</p>
委員	<p>世間では、安い弁当が出ているが、本当の中が見えない物が多い中、栄養士さんが量より質を取りたいと言われたので、大変心強く感じました。安全で安心な物を子供達に食べさせたいと言われたのは、親として安心しましたので、それを続けていただきたいと思いました。</p>
委員長	<p>いろいろご意見をいただきましたが、これから方向としては、値上げをせざるを得ないということで、ご理解いただくことと、金額については、検討もあるかと思いますが、一応20円お願いしたい。あと、導入にあたっては、皆さんが納得していただけるよう周知し、これからも安全安心な給食を作っていくということでいかがでしょうか。よろしければ、挙手をお願いします。</p>
委員	<p>全員賛成</p>
委員長	<p>長時間にわたりご審議をいただきありがとうございます。以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。</p> <p style="text-align: right;">閉会</p>